

2023年度 第438回 地惑セミナー

地球型惑星の大気散逸と惑星ハビタビリティへの影響

【日時】 3/6 (水) 17:00~

【会場】 ELSI MISHIMA-Hall + Zoom (ハイブリット)

【講師】 中山陽史 先生 (立教大学)

惑星大気の内容は温室効果や熱循環を通して、惑星表層環境に多大な影響を与える。しかしながら、恒星から高エネルギーのX線や紫外線(XUV)が大気に降り注ぐことで、大気高層の加熱、そして大気の宇宙への流出が駆動される。特に初期地球や太陽系外惑星を考える上で、強いXUV環境が想定され、大規模な大気散逸が起こりうる。本発表では、高層大気構造や大気散逸強度のXUV強度に対する応答を中心に紹介し、惑星ハビタビリティへの影響を議論する。